

指定管理者運営評価シート

年度	令和2年度
担当課	農業振興課

1 公の施設

施設名称	大和町松梅地区活性化施設(愛称:そよかぜ館)
所在地	佐賀市大和町大字梅野805番地
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地面積:17,647.57㎡ ・施設概要:木造平屋建、床面積620.87㎡、多目的ホール、研修室、調理実習室等 ・搬入棟(67.10㎡) ・炊飯棟(41.34㎡) ・プロパン庫(9.00㎡) ・駐車場(5,523.00㎡:普通車150台、身障者専用2台、大型専用8台) ・オートキャンプ場(1,632.00㎡:8区画) ・屋外トイレ(県管轄)(49.57㎡)

2 指定管理者及び業務内容

指定管理者	団体名	株式会社そよかぜ館	選定方法	非公募
	所在地	佐賀市大和町大字梅野805番地	利用料金制	導入
指定期間	平成28年4月1日 ~ 令和3年3月31日			
施設の運営・維持管理の業務	<p>①運営業務</p> <p>(1)利用の許可に関する事 (2)施設及び設備の維持管理に関する事</p> <p>(3)賠償責任保険に関する事 (4)利用者の安全の確保に関する事</p> <p>(5)災害等の予防に関する事 (6)個人情報の保護に関する事</p> <p>(7)業務報告に関する事 (8)災害時の非常対応</p> <p>(9)管理運営に関し必要な許可・届出業務 等</p> <p>②維持管理業務</p> <p>(1)施設等の保守・点検管理業務 施設管理、施設清掃、公衆便所便器消臭装置保守、施設機械警備、消防用施設等保守点検 空調整備保守、合併浄化槽保守点検、貯水槽清掃、自家用電気工作物保安管理</p> <p>(2)施設、備品等の維持管理及び補修業務 修繕費用1件当たり50万円以下の簡易な補修</p> <p>(3)清掃業務 日常清掃・除草、快適環境維持、定期清掃、植栽樹木管理、衛生害虫駆除、 施設内ゴミ収集運搬・処分</p>			

3 施設の利用状況

利用状況(量)を示す指標名	単位	指定期間中の実績				
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
① 多目的ホール利用者	人	357,869	350,783	351,880	349,003	321,321
② 研修室・調理実習室利用者	人	1,079	5,226	1,141	542	3,153
③ オートキャンプ場利用者	人	2,808	2,375	2,617	3,762	3,615

4 指定管理者の収支状況

(単位:千円)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
収入	指定管理料	8,896	8,221	7,997	7,887	7,702
	利用料金収入	760	851	1,187	1,791	2,394
	その他	2,760	2,843	1,949	2,089	2,513
	計	12,416	11,915	11,133	11,767	12,609
支出	支出	12,416	11,915	11,133	11,767	12,609
	うち修繕費	6	0	0	190	497
	うち人件費	1,183	593	586	982	945

5 個別評価

- ◎評価基準
- A・・・要求水準を概ね満たしている
 - B・・・要求水準を一部下回っている（改善が必要）
 - C・・・要求水準を大幅に下回っている（相当程度の改善が必要）

	評価項目	評価の視点	評価
1	運営方針	<ul style="list-style-type: none"> ・市の方針、施設の設置目的等を的確に理解し運営されているか。 ・利用者が平等に利用できるよう適正な利用許可がなされているか。 	A
2	法令・協定書等の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令、協定書等を遵守されているか。 ・労働法規等を遵守した適正な労働環境が確保されているか。 ・提案した事業計画の内容を適切に実施されているか。 	A
3	個人情報保護	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護条例を遵守し、利用者の個人情報の適正な管理が実施されているか。 	A
4	職員の配置および実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・人員の配置、有資格者等の配置は適切であるか。 ・業務に対する研修等の必要な職員教育が行われているか。 	A
5	連絡調整	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営業務全般について、市への適切な報告・連絡等ができているか。 	A
6	維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全快適に施設を利用できるよう、建物・設備の保守や修繕、清掃等が適切に実施されているか。 	A
7	安全対策・危機管理対策	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の警備体制は適切であるか。 ・マニュアルの整備や関係機関との連絡体制の確立など、非常時・緊急時における必要な手立てが講じられているか。 	A
8	経理の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・経理区分を明確にし、適正な経理処理が実施されているか。 ・収支計画と比較して大きな差異がないか。 ・必要な経費節減の取組が実施されているか。 	A
9	利用者サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者サービス向上のための効果的な取組を実施できているか。 ・利用者ニーズや満足度などを把握する取組ができているか。また、利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか。 ・利用者増加や利用率向上に向けた具体的な取組が実施されているか。 ・広報誌への掲載やチラシの作成など、有効な情報発信・PRの手立てが講じられているか。 	A
10	苦情、トラブル等対応	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情やトラブル等に対し適切かつ迅速な対応が行われているか。 	A

6 総合評価

A	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大により、イベントの中止や施設の休業をせざるを得ない事態となった。 また、近県で非常事態宣言が発令されたこと等の影響を受け、施設の利用者数が減少した。 一方で、利用者の満足度向上のためにアンケート調査を実施し、オートキャンプ場の設備を充実させた結果、利用料金収入は増加した。 引き続き、市との連絡調整を定期的に行うとともに、指定管理者と関係各者が連携を図ることにより、利用者の満足度向上に努めていただきたい。
---	---